



親から子へつなぐ
悠久の森 源流の里
にしめや

広報 Nishimeya

にしめや



2023 10 月号
No.664



TOPICS

白神のまなびやより P. 2～3
いきいき健康広場 P. 4
食育だより
社会福祉協議会だより

ご寄附いただきました P. 5
地域おこし協力隊通信
消防だより
津軽広域連合だより P. 6

各種お知らせ P. 7～11
ズームアップにしめや P.12



白神のまなびやより



たしろ保育園

8月28日、年長児が弘前市城北公園交通広場に出かけてきました。楽しみにしていたミニ列車に乗れて大はしゃぎ。その他に信号の見方や横断歩道の渡り方など、交通安全について教わり、1年生になる自覚を感じているようでした。



9月6日、4才児が撫牛子児童公園まで遠足に出かけてきました。広々とした空間には、大きな遊具が沢山あり、心ゆくまで遊ぶことができました。お昼のお弁当は格別なようで、いつも以上に食欲を見せて笑顔が溢れていました。

9月8日、かなりあ組がりんご公園に出かけてきました。普段遊べない大型遊具に大はしゃぎ。お弁当は、ふわとろオムライスをいただきました。たんげ、めっ♪9月は各クラスの遠足がありました。他に、社会見学、村敬老会出演、祖父母参観日、東目屋中学校生徒さんが福祉体験に来るなど、楽しみが満載な9月。



8月18日、西目屋児童クラブで夏祭りがありました。夏休み前から作り溜めておいた、ゲームの品々が体育館に設置された時は圧巻！まるで本物の露天商がいるようでした。いらっしゃいませ！と掛け声は昨年より大きくなり、一段と成長した姿を感じました。

8月22日、清掃活動として、今回初めて「暗門」に行ってきました。清々しい空気と緑に囲まれながらのごみ拾いは最高！ごみ拾いの後は、自然散策を兼ねたクイズラリーに挑戦しました。グループが一つになり最高のチームワークを見せていました。お昼に食べた、お母さん手作りのお弁当は格別に美味しかったです。

これからも健康に留意して過ごしたいと思います。



西目屋小学校

9月25日（月）、延期していた学校田の稲刈りを実施しました。この日は晴天に恵まれ、爽やかな気候の中、全校児童が稲の収穫を体験しました。

1年生にとっては初めての稲刈りです。鎌の使い方を、6年生に教わりながら稲刈りに挑戦していました。初めのうちは、鎌を上手に使うことが難しかったようですが、しだいに慣れ、楽しそうに刈り取っていました。2年生や3年生、4年生はさすがです。どんどん刈り進む姿は、とても頼もしかったです。5年生や6年生は、刈り取った稲を束ねる作業です。慣れた手つきで次々と束ね、稲をうず高く積み上げていきました。子どもたちのがんばりで、あっという間に稲刈りは終了しました。

当日は、新聞社やにしめやテレビ、FMアップルウェーブの方々が取材においでになっていました。FMアップルウェーブのインタビューに、駒井 陽向さんは、「刈り取った稲の切り口を揃えながら、麻紐を使って束ねることが難しかったけれど、しっかり結ぶことができました。」と答えていました。三上 樹生さんは、「地面すれすれに鎌を入れて刈り取るのが難しかったけれど、上手にできました。」と答えていました。

収穫した餅米は、例年どおり石田 武広さんに脱穀していただいた後、西澤 彰さんに精米していただきます。今年度も、収穫感謝祭を実施し、お米を餅にさせていただくことにしています。





いきいき健康広場

今月のいきいきポイント① ノルディックウォーキング健康教室のご案内（紅葉を見ながら歩きませんか？）

- ①日程：10月27日（金） 時間：9時30分～11時30分（受付9時15分～）
- ②場所：中央公民館
- ③内容：健康測定（歩行年齢、自律神経、血管年齢、ストレスチェックなど）
講話（ノルディックウォーキングの健康効果）と実技
- ④その他 詳細は毎戸配布にてご確認ください。



今月のいきいきポイント② がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間

がんは、日本人の2人に1人ががんに罹患し、3人に1人が亡くなっています。昭和56年より我が国の死因第1位であり、令和3年には年間約38万人が亡くなっており、今後も、人口の高齢化に伴い死亡者数の増加が見込まれています。

がんによる死亡者数を減らすためには、早期発見・早期治療が重要です。このため国では、毎年10月を「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間」と定めています。この期間中にがん検診への関心を少しでも深め、がん検診をぜひ受けましょう！

【キャッチフレーズ】「がん検診 愛する家族への 贈りもの」



今月のいきいきDay

歯っぱーデー	乳幼児健診	個別健（検）診 個別婦人検診	季節性インフルエンザ予防接種 高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種
10月8日（日）	10月13日（金）	令和6年1月31日（水）まで	令和6年1月31日（水）まで
歯ブラシを交換しませんか？ 意識的に歯磨きをしてみましょう。	対象者には事前に案内文を送付しますので、忘れずに受診しましょう。	年1回、体の状態を把握し、健康の維持増進に活用しましょう。 役場住民課窓口で随時受付しています。	10月1日～来年1月31日まで実施しています。

食育だより

あなたの免疫力、大丈夫ですか？

「疲れやすい」「だるい」「調子が悪い」と感じていませんか？もしかしたらそれは、免疫力が低下しているサインかもしれません。

免疫力とは、ウイルスや細菌、カビなどの病原体や、ガン細胞などから自分の体を守ろうとする力のことです。だんだん寒くなるこの季節は、風邪やインフルエンザの原因となる菌やウイルスに接触しても感染しないように、また、感染しても症状を悪化させないように、免疫力を高めておくことが大切です。

免疫力を高めるには

①体温を上げる

体温を1℃上げると免疫力は約5～6倍も高まるといわれています。適度に体を動かしたり体のマッサージをしたり、ゆっくりとお風呂に入るなどして、体をあたためましょう。

②免疫力を高める食品を食べる

 にんにく 強い殺菌作用を持つ	 納豆 病原菌の動きを抑制する	 しょうが 血行を促進し体温を上げる	 鶏むね肉 疲労を回復し粘膜を保護する	 ヨーグルト 腸内環境を整え免疫を高める
--	--	---	--	---

③よく笑う

笑うとNK（ナチュラルキラー）細胞が活性化します。NK細胞は、ガン細胞や感染した細胞を見つけ次第、他のどの免疫細胞よりもすばやく攻撃するという重要な役割をもつ細胞です。

食育キャラクター
★ネーミング賞★

たべてくれてサンキューリ
作者：戸澤 紗来

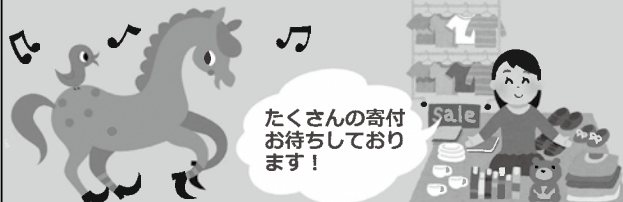


にしめや福祉バザー 寄付物品受付中

受付期間

9月25日（月）～11月17日（金）

福祉バザーは、村民の皆様から提供していただいた物品を販売し、収益金を福祉事業に活用していく催しです。



・寄付いただきたい物品

衣類、靴、バッグ、雑貨、おもちゃ、文房具、手工芸品、電化製品、食器、保存食品、生活用品など。

・受付しない物品

大型の電化製品（エアコン、テレビ、洗濯機、冷蔵庫等）、パソコン、タンスなどの大型の物、書籍、酒類、食べ物だが生ものや賞味期限切れのもの

※肌に直接触れるモノは新品のみ受け付けております。

不明な点はお問い合わせください。



●問い合わせ先
社会福祉法人西目屋村社会福祉協議会
西目屋村大字田代字神田57
☎85-2255（受付…平日8時15分～17時）

ご寄附 いただきました

(有)弘西運輸の三上恵一代表取締役様より8年間にわたり、毎年50万円のご寄附をいただいております。

西目屋村出身（大秋地区）である三上様は、2026年に開催されるあおもり国民スポーツ大会カヌー競技へ出場予定の地元選手を応援して下さっており、この寄附金は、国スポへ向けたカヌー競技の西目屋村選手強化費として使わせていただくことでご理解いただきました。



地域おこし協力隊通信

こんにちは、地域おこし協力隊の山形祐介です。

夏の猛暑もようやく落ち着きましたが、クマの出没はまだ収まりません。村内の至る所で目撃情報、農作物被害が相次いでおり、村全体では9月12日現在で計30頭以上のクマが捕獲されています。

こうした状況に対して私たちは、8月から鳥獣被害対策強化月間を設け、土日祝も農地巡視＆追払いを実施、罠をフル稼働させて対応に当たっております。

さて、最近私たちが食肉加工したクマ肉がビーチにしめやでも販売されるようになり、観光に来られたお客様に大変人気があるようです。

村の特産品の一つとして定着し、頂いた命を無駄にしない考え方が広がると素晴らしいですね。村民の皆さまにも是非一度ご覧になっていただけると嬉しく思います。



消 防 だ よ り

親子見学会を開催します！

弘前地区消防事務組合では、11月9日の「119番の日」にちなみ、親子で119番通報の受信から消防車両出動までの流れを見学していただき、消防に対する正しい理解と認識を深めるとともに防火意識の高揚を図ることを目的に、消防指令センター親子見学会を下記のとおり開催します。



© 消防犬「火けしくん」／弘前地区消防事務組合

- ◇と き 令和5年11月5日（日）
- ◇受付期間 ①9時～9時50分 ②10時～10時50分
- ◇と ころ 弘前消防本部4階消防指令センター（弘前市本町2-1）
- ◇対 象 小学生とその保護者各回5組（事前申込制／先着順）
- ◇申し込み方法
10月23日8時30分以降に電話で弘前消防本部通信指令課まで申し込みを。詳細については、弘前消防ホームページで確認を。

西目屋村災害発生状況

令和5年 8月末現在	救急	火災	救助	遭難
8月件数	10	0	1	0
累 計	55	1	2	0

◇問い合わせ・申込先

弘前消防本部通信指令課
（☎0172-32-5101）

秋の火災予防運動

『火を消して 不安を消して つなぐ未来』

10月16日（月）から22日（日）までの1週間、県下一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。この季節は日増しに寒くなり、火を取り扱う機会が多くなります。暖房器具の点検はお済みですか？ちょっとした油断や火の取り扱いの不注意が火災の原因になることがあります。

ご自宅の住宅用火災警報器は正常に作動していますか？尊い命や貴重な財産を守るため、いざという時に機能するか確認してみましょう。まだ取り付けしていない人は早めの設置をお願いします。

また、「住宅防火 いのちを守る10のポイント（4つの習慣・6つの対策）」を実行し、自分の家は自分で守るよう心掛けましょう。

4つの習慣

- ①寝たばこは絶対にしない、させない。
- ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③こたろを使うときは火のそばを離れない。
- ④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- ①火災の発生を防ぐために、ストーブやこたろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。
- ④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

◇問い合わせ

消防本部予防課（本町☎32-5104）または最寄りの消防署、分署へ

いろんなイベントに出掛けよう！



津軽広域連合だより



第11回ふじさき秋まつり

藤崎町

藤崎町の二大特産品である「りんご」と「米」をテーマとした収穫感謝祭です。当日制作するジャンボアップルパイとジャンボおにぎりは大きさにびっくりすること間違いなし！来場者には無料で配布します！その他農産物などの販売、健康指導、中学生による吹奏楽演奏会や幼稚園児のお遊戯発表会など楽しいイベント満載です。ぜひこの機会に藤崎町の食と文化にふれてみませんか。



- ▼日程 11月18日(土)、19日(日)
▼場所 スポーツプラザ藤崎及びその周辺
▼問い合わせ 同実行委員会事務局
(藤崎町経営戦略課) ☎88-8258

まるごと大鰐秋の感謝祭

大鰐町

大鰐でしか「買えない」「味わえない」、希少性をコンセプトに「大鰐ならではの」ものを一堂に集めた、令和元年誕生の新しいイベントです。地元グルメを提供するブース、生産者が農産物等を販売するブース、手芸品等を製作体験できるワークショップブースなど「大鰐のまるごと」を集めた大鰐町の魅力が満載！第1回開催時に誕生した「大鰐焼き」のふるまいも実施します。 ※開催内容等は変更となる場合がございます。



- ▼日程 11月25日(土)、26日(日) 10時～15時
▼場所 大鰐町地域交流センター「鰐come」
▼問い合わせ まるごと大鰐実行委員会
(大鰐町企画観光課内) ☎55-6561

と き	イベント名	内 容	問い合わせ先
9月	開催中～12/14	ふじめぐり総選挙2023	対象店舗のレシートを集めてお気に入りの店舗に投票。抽選で豪華賞品が当たります。
	26～11/30	郷土文学館スポット企画展「生誕120年 サトウハチローの業績を紹介」	今年生誕120年、没後50年を迎える詩人・サトウハチローの業績を紹介しします。
	7～11/26	特別企画展2 THE 新版画～版元・渡邊庄三郎の挑戦～	渡邊庄三郎による新版画の挑戦の軌跡とモダンな精神に彩られた表現の魅力を紹介しします。
	13～15	津軽の食と産業まつり (弘前市)	津軽の「食」「産業」をテーマに地元生産品などを紹介。野外ステージや催しも行います。
10月	14	ひらかわ文化財講座	ゲストスピーカーを招き、縄文時代から現代までの北東北に関する講演会を行います。
	15、11/18	ひらかをぶらり駅前マーケット	平賀駅前周辺にフード・クラフト販売・ワークショップなど色々なお店が出店します。
	20～11/5	中野もみじ山ライトアップ	紅葉の景勝地として知られる中野もみじ山。見頃は10月下旬～11月上旬です。
	21	梅津碧 ソプラノ・リサイタル	声楽家 梅津碧によるオペラの世界をお楽しみください。
	21～22	全国伝統こけし工人フェスティバル (黒石市)	全国の伝統こけし工人が一堂に集結。特徴ある全国各地のこけしの展示即売会を行います。
	27～11/5	弘前城菊と紅葉まつり	会場内をフラワーアートで華やかに彩るほか、紅葉のライトアップを行います。
	10月下旬	碓ヶ間 紅葉と収穫祭	道の駅いかりがせきで開催。平川市碓ヶ間の秋の味覚を楽しむことができます。
	10月下旬～11月上旬	猿賀公園紅葉まつり	紅葉が見頃を迎える猿賀公園で期間中に様々なイベントを行います。
	①10月下旬 ②11月下旬	ひらかわトラックマーケット	食ラボひらかわと平川市文化センター駐車場にて、地元の旬の農産物等を販売する朝市を開催します。
	29	第3回浜圭介杯カラオケ紅白歌合戦	大鰐町で幼少期を過ごした作曲家浜圭介氏を冠したカラオケ大会。審査を通過した方が歌合戦方式で美声を競います。りんごの収穫期を迎えたりんご公園で、各種イベントを実施します。
11月	3～5	ひろさきりんご収穫祭	弘前市りんご課
	9～11	鉄道模型展	平川市郷土資料館
	9～26	平川市民文化祭	同実行委員会・平川市文化ホール
	11月中旬～R6年2月中旬(予定)	ひらかわイルミネーションプロムナード	平川市商工観光課
	18～19	黒石りんごまつり	同実行委員会事務局(黒石市観光課)
	18～19	収穫感謝祭&シクラメン市	田舎館村企画観光課
	25～26	第50回町民祭 (板柳町)	板柳町総務課
12月	1～R6/2/28	ひろはご冬の観光キャンペーン	弘前市国際広域観光課
	16 (予定)	大鰐温泉スキー場開き (オープニングセレモニー)	大鰐温泉スキー場管理事務所

津軽広域連合は、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



あつまれ！ひろさき圏域移住者交流会

青森県外から弘前圏域市町村（弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）へ移住された人や移住を検討している人が、自由に交流できるイベントです。

▼とき

10月14日（土）午後6時～午後8時

▼ところ

コラーニングスペースHLS弘前（土手町）

▼対象者

青森県外から弘前圏域市町村への移住者、移住検討者

▼募集人数

20名程度（先着順）

▼参加費

1,000円（ドリンク＆おやつ代）

▼申し込み方法

10月8日（日）までに、二次元コードから申し込みを。

▼問い合わせ先

株式会社まちなかキャンパス（佐藤）

✉info@machi-cam.com

問い合わせ先 ☎090-8705-7785



空き家の相談会

無料

宅地建物取引士、住まいアップアドバイザー（建築士）、司法書士の相談員が中立的な立場で相談に応じます。

（弘前会場）

11月5日（日）午前10時30分～午後2時
（但し、正午～午後0時30分を除く）

場所：弘前市総合学習センター

（黒石会場）

11月4日（土）午前10時30分～午後2時
（但し、正午～午後0時30分を除く）

場所：スポカルイン黒石

（内 容） 空き家・空き地に関する相談。

適正管理や有効活用、住宅に関する相談など。

※事前予約可（予約優先）

（お申込/問い合わせ先）

青森県宅地建物取引業協会

☎017-722-4086



困ったら一人で悩まず行政相談

10月16日（月）～22日（日）は「行政相談週間」です

村民の皆様が毎日の暮らしの中で、役所が行う仕事に関する苦情や意見・要望などがあった時に、身近な相談相手になるのは総務大臣から委嘱された行政相談委員です。

道路・河川、年金、医療保険、老人福祉、登記、労働基準、雇用保険、自動車検査・登録、窓口サービスなど役所が行う仕事について、お気軽にご相談ください。相談は無料で、相談者の秘密は厳守します。

【定例行政相談日】

●日時

毎月15日（土・日・祝日の場合は翌日）
午前10時～午後3時

●場所

役場1階 談話室2

●相談担当者

行政相談委員 折戸 孔子

●問い合わせ先

・西目屋村役場総務課総務係 ☎85-2111

・総務省行政相談センターきくみみ青森

☎0570-090110

〒030-0801

青森市新町2-4-25 青森合同庁舎4階



自動車税（種別割・環境性能割）の減免制度のお知らせ

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育（愛護）手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方又はその方と生計を一にする方が、これらの手帳の交付を受けている方の生業、通院、通学などのために自動車を利用している場合で、その障害の程度や自動車の使用状況などが一定の条件に該当するときには、申請により自動車税（種別割・環境性能割）の減免を受けることができます。

詳しくは中南地域県民局県税部までお問い合わせください。

※軽自動車税（種別割）については、市町村の税務担当課にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

中南地域県民局県税部 納税管理課

☎0172-32-4341（直通）



法務局の自筆証書遺言書保管制度をご利用ください

「自筆証書遺言書保管制度」という制度をご存じでしょうか。

法務局では、皆さまが作成した自筆証書遺言書の保管申請があれば、方式に不備がないか確認し、長期間に渡り大切に保管しています。法務局に預けることによって、遺言書の紛失や改ざんの危険性もなく、相続をめぐる紛争を防止するとともに、ご自身の財産を確実にご家族等に託すことができ、家庭裁判所の検認も不要となります。

また、遺言者が希望すれば、遺言者が亡くなった後、遺言者が指定した方に「法務局で遺言書を保管している」旨の通知を送付しますので、遺言書の存在に気付いてもらえなかったという心配もありません。

遺言を検討されている方は、是非この制度をご利用ください。

詳しくは、法務省ホームページを確認又は最寄りの法務局へお問い合わせください。

◎法務省ホームページ

「預けて安心！

自筆証書遺言書保管制度」はこちら▶



問い合わせ先 青森地方法務局供託課 ☎017-776-9031
むつ支局 ☎0175-23-3202
五所川原支局 ☎0173-34-2330
弘前支局 ☎0172-26-1150
八戸支局 ☎0178-24-3351
十和田支局 ☎0176-23-2424

「看護のお仕事移動相談」を開催しています。

青森県ナースセンターでは無料職業紹介事業として看護職の相談員が出向いて、看護職の皆様のお仕事探しをサポートしています。お気軽にお越しください。

開催日：令和5年 10/16(月)・11/20(月)・12/18(月)
令和6年 1/15(月)・2/19(月)・3/18(月)

場 所：弘前市就労支援センター（ヒロロ）

時 間：13時～16時まで随時受付

*青森県ナースセンター（青森市）では月曜日から金曜日の9時～16時まで、来所・電話・メール等で随時、相談を受け付けています。どうぞご利用ください。

問い合わせ先

公益社団法人青森県看護協会 青森県ナースセンター
〒030-0822

青森市中央3-20-30 県民福祉プラザ3階

☎017-723-4580

FAX 017-735-3836

メールアドレス：

aomori@nurse-center.net



第2回 青森県 県民公開講座 青森県・弘前大学医学部附属病院 「脳卒中・心臓病等総合支援センター」

日時：2023年10月26日（木）15時～16時

場所：

- ①弘前大学医学部コミュニケーションセンター
- ②弘前大学医学部附属病院 「脳卒中・心臓病等総合支援センター」内で実況中継
- ③ZOOMにて配信

内容：

- ①「脳卒中を予防するお食事」
講師：管理栄養士 嶋崎 真樹子
- ②「脳卒中とお薬の付き合い方」
講師：薬剤師 大久保 翔
- ③個別相談会（希望者のみ）メールやお電話でもご相談できます

参加・相談ともに無料

定員：現地開催・ZOOM 各100名

申し込み方法

- ①ホームページの「県民公開講座参加申し込み」から
- ②二次元バーコード内登録フォームから
- ③お電話、メールにて申し込み

問い合わせ先：青森県・弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター

☎0172-39-5459

mail:noushincenter@hirosaki-u.ac.jp



後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

・保険料が年金から天引き（特別徴収）されている方へ

年金から徴収される保険料額は下記のとおりとなります。

4月・6月・8月

…年金振込時に本年2月と同額を徴収済（仮徴収）

10月・12月・2月

…本年7月に決定した保険料の年額から、仮徴収した額を差し引いた残額を分割して徴収（本徴収）

※徴収額は、7月にお送りした保険料額納入通知書等でご確認ください。

問い合わせ先：

住民課 ☎85-2803



中高年・シニアのための 合同企業説明会

45歳以上対象～参加費無料、予約不要、入退場自由～

中高年・シニアの雇用に積極的な企業の担当者が、会社概要・求人内容・お仕事の内容をご説明します。

当説明会は雇用保険受給資格者の求職活動として認められます。

【参加対象者】45歳以上の就職活動中の方

【参加企業】青森・弘前 各会場15社程度

【会場・日時】

【青森会場】令和5年10月25日（水）

アウガ5階 AV多機能ホール

【弘前会場】令和5年10月26日（木）

ヒロロ4階 弘前市民文化交流館
ホール

※いずれも13時～16時

（受付12時30分～15時）

【問い合わせ先】

ネクストキャリアセンターあおもり

☎017-723-6350

e-mail: chuukounen@ims-hirosaki.com



10月～12月 労働委員会委員による労働相談会

個々の労働者と事業主との間に生じた労働問題（解雇・賃金引き下げ・長時間労働・パワハラなど）について、青森県労働委員会委員が相談に応じます。

開催日時及び場所

開催日	時 間	場 所
10月 3日（火）	13時30分～15時30分	青森県労働委員会 （東奥日報新町ビル4階）
10月15日（日）	10時00分～12時00分	弘前市総合学習センター （弘前市）
10月22日（日）	10時00分～12時00分	ユートリー（八戸市）
10月29日（日）	10時00分～12時00分	青森県労働委員会 （東奥日報新町ビル4階）
11月 7日（火）	13時30分～15時30分	
11月19日（日）	10時00分～12時00分	
12月12日（火）	13時30分～15時30分	
12月17日（日）	10時00分～12時00分	

問い合わせ先 青森県労働委員会事務局

☎017-734-9832 FAX 017-734-8311

リンク

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/roi/roi-sodankai.html>

公証制度 10月1日から7日までは 「公証週間」



公証人は、法務大臣から任命された法律の専門家として、公証事務を担い、国民の権利保護と私的紛争の予防の実現を使命としています。

公証人の主な業務は、公正証書で契約書や遺言書、養育費の給付契約書などを作成し、大切な財産や子供の将来を守ったり、任意後見契約書を作成し、老後の安心を確保します。

手数料は法定されており、公証事務に関する相談は無料です。いつでもお気軽にご相談ください。

青森県内の公証人役場

青森公証人合同役場

青森市長島1丁目3-17阿保歯科ビル4階

☎017-776-8273 公証人 中川 一人

弘前公証役場

弘前市大字駅前2丁目2-3弘前第一生命ビル7階

☎0172-34-3084 公証人 小山 浩幸

八戸公証役場

八戸市大字拵廿三日町28八戸ウエストビル201

☎0178-43-1213 公証人 山家 史郎

住民観光意識調査への ご協力をお願い

当調査は、お住まいの地域の観光に対する考え方や思いを知るためのものです。

頂いた回答は、津軽地域の観光促進のための参考とさせていただきます。

対象地域：弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、鰯ヶ沢町、深浦町、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町、鶴田町、中泊町

特 典：アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で、3か月ごとに15名様へ津軽地域の特産品セット（3,000円相当）をプレゼント。

※アンケートの回答は実施期間内でお一人様1回までとさせていただきます。

調査期間：令和5年9月～令和6年3月末

問い合わせ先：（一社）ClanPEONY津軽

☎0172-88-6090

Mail: cptsugaru@gmail.com



アンケート回答・プレゼント応募はコチラから➡

自衛官募集案内

募集種目	資格	受付期間	試験日
第3回 一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、 33歳に達していない者)	令和5年9月6日～ 令和5年11月30日まで	【1次】 令和5年12月10日 【2次】 令和6年1月10日～ 令和6年1月14日の1日
高等工科学校 生徒（推薦）	15歳以上17歳未満の男子 (中学校卒業又は中等教育学校の前期 課程修了者)	令和5年10月1日～ 令和5年12月1日まで	【試験】 令和6年1月6日～令和6年1月8日 までの間の指定する1日
高等工科学校 生徒（一般）	15歳以上17歳未満の男子 (中学校卒業又は中等教育学校の前期 課程修了者)	令和5年10月1日～ 令和5年1月5日まで	【1次】 令和6年1月13日 【2次】 令和6年1月27日

青の煌めきあおもり国スポ 2026 翔けろ未来へ縄文の風に乗って 第80回国民スポーツ大会



毎年、都道府県持ち回りで開催されているスポーツの祭典「国民体育大会」が、令和6年に「国民スポーツ大会」へと名称変更され、令和8年に青森県での開催が決定しました。

そして、あおもり国スポでは、カヌー競技を津軽白神湖と目屋溪谷岩木川カヌー競技場で開催することも決まっております。西目屋村が国スポの会場地ということで、広報でも国スポやカヌー競技について紹介していこうと思います。

毎年開催される国体ですが、東北総体を経て勝ち抜いた選手だけが出場を許される大会で、今年は10月13日から16日に鹿児島県で開催されます。

この鹿児島国体へカヌー競技で村内から3名の選手が出場します。

カヌースプリント競技少年男子に西澤航成選手（東奥義塾1年）、カヌースプリント競技成年女子に佐藤友香選手（青森県競技力向上対策本部）、カヌースラローム競技成年男子に矢澤

一輝選手（西目屋村役場）。西澤選手は東北総体を勝ち抜き、初出場となる国体でも活躍が期待されています。皆さん応援よろしくお願いします。

9月13日には西澤選手、矢澤選手の他に白神カヌークラブで活動し全国大会で活躍した選手が村長を表敬訪問しました。

会場地の準備だけでなく、地元選手が青森国スポでの優勝を目標に着々と準備が進んでいます。今後の村内選手の活躍が楽しみです。



農業集落排水に加入しましょう

農業集落排水（下水道）は、水環境の悪化により生態系などに様々な影響を及ぼす生活排水を集めて、きれいな水に処理することによって、農業用排水及び河川の水質改善を図り、快適な生活が送れるようになります。

排水設備工事や水洗便所改造工事をする場合は、役場建設課（☎ 85-2802）までご連絡ください。

Next innovation
会社が培った情報という財産を次の時代に活かす。

ACS 株式会社 青森電子計算センター

■本社 / 青森市三内字丸山393-270（西部工業団地内） TEL. 017-761-5301
■弘前営業所 / 弘前市大字神田3-2-3（角弘弘前支店2F） TEL. 0172-35-0882

戸籍の窓

令和5年8月届出分

「戸籍の窓」は原則として「本籍が西目屋村にある方」に掲載しています。掲載を希望しない方また当村に本籍がなくても掲載を希望する方などがありましたら、必ず広報係までお申し出ください。

おしあわせに

吉谷慶寿
(村市)

猪股虹牧
(弘前市)

三上理人
(五所川原)

桂田七郁
(大秋)

おくやみ

西川ツマ (86) …白沢
山下好恵 (92) …田代
成田新三 (81) …藤川

米沢富子 (92) …田代
門田キミ (89) …砂子瀬

R5.8月末現在 ()は前月比 村の人口

男 性	582人 (-2)
女 性	673人 (-2)
合 計	1255人 (-2)
世帯数	541世帯 (-4)

知事訪問

宮下宗一郎知事が9月7日、世界自然遺産登録30周年を迎える白神山地を視察しました。

当日は、ビジターセンターにて展示品や白神山地の説明を受けた後、暗門から散策道を経由し第3の滝まで歩きました。

実際に白神山地を歩いた知事は「自然を保護していく重要性もあるがアクティビティなどのポテンシャルがある。関係町村とも連携して取り組んでいきたい。」と述べ、白神山地の魅力を身体で感じていました。



白神フォレストタイム

9月23日、中南地域県民局が主催する世界自然遺産登録30周年記念「白神フォレストタイム」がアクアグリーンビレッジ ANMON で開催されました。

当日は、森林空間を活用した様々なアクティビティが準備されており、中でもテントサウナで汗を流し、川で水浴びした後に自然の中でくつろいでいる人からは笑顔が溢れていました。



西目屋村固定資産評価審査委員会

9月21日、西目屋村固定資産評価審査委員会委員の選任書交付式を行いました。

今回選任された山下竹男氏には引き続き委員としてご尽力いただきます。



敬老会

9月15日、5年ぶりに西目屋村敬老会が開催され、長寿を祝福しました。

式典では、各顕彰者の方々へ賞状と記念品を贈呈しました。

村長寿者顕彰

100歳 樺澤フジエ

95歳	三上ヒフヨ	成田キヨエ	齋藤兼太郎
	米沢 光身	田沢マツイ	小山内キヨエ
	水上 ツキ	村元 みつ	工藤 キエ
88歳	西川 正	西川サクラ	西澤 や系
	山下きよ系	村上日出夫	秋元 愛子
	桑田 良夫	三上フミエ	三上 るい
	工藤あい子	田村 武光	木村 豊
	坂田 京子	澤田 タマ	三浦 キヌ

県高齢者知事顕彰 (88歳夫婦)

三浦 潔、キヌ 工藤 久一、あい子

村金婚夫婦顕彰 (50周年)

水上 徳昭、愛子	佐藤 徳美、よこ
福士 武雄、京子	澤田 盛夫、日出子
熊谷 守夫、次子	山内 秀治、奈緒子
田澤 修一、京子	三上 徳善、恵美子
三浦 正一、めぐみ	田澤 功吉、沙智子



成人式

9月23日、中央公民館において令和5年度西目屋村成人式が開催され、新成人6名のうち4名が参加し、大人としての決意を新たにしました。

式典では、新成人が西目屋小学校卒業時に担任であった庭田先生（現在西目屋小学校長）と、東目屋中学校卒業時担任だった石井先生（現在尾上

中学校教諭）が卒業文集や当時の写真の紹介を行い、新成人は現在までの成長や近況について報告をしていました。

最後は大高教育長のピアノ演奏をバックに、思い出の曲「ビリーブ」を合唱し、当手を懐かしみました。

新成人

堀川虎太郎	竹内 寿野
桑田 蓮	檜山 優衣
三上 聖馬	坂田 華凜



9月3日、第31回青森県民駅伝競走大会が開催されました。

今年は4年ぶりに青森市街地を回る公道コースでの開催となりました。

当日、青森市内の最高気温が30度を超え、厳しいコンディションとなりましたが西目屋村代表選手が無事にゴールまで襷を繋ぎ、見事村の部6位という素晴らしい成績を収めました。

西目屋村代表選手

- | | | |
|----|-------|-------------|
| 1区 | 西澤 直人 | (西目屋村教育委員会) |
| 2区 | 前山 奏嵐 | (西目屋小学校6年) |
| 3区 | 前山 瑠南 | (西目屋小学校6年) |
| 4区 | 西澤 和朗 | (鳥井野荘) |
| 5区 | 西澤 悠成 | (東目屋中学校2年) |
| 6区 | 佐藤 和奏 | (東目屋中学校1年) |
| 7区 | 工藤 琉維 | (弘前工業高校1年) |
| 8区 | 花田 真悠 | (西目屋小学校) |
| 9区 | 中島 佑 | (東目屋中学校2年) |

控え選手

- | | |
|-------|------------|
| 菊地 英純 | (弘前大学病院) |
| 三上 樹生 | (西目屋小学校6年) |
| 滝吉 美心 | (西目屋小学校6年) |
| 盛 朱那 | (東目屋中学校1年) |
| 成田 来悟 | (東目屋中学校2年) |
| 盛 宏斗 | (東目屋中学校3年) |
| 佐藤 うた | (東目屋中学校3年) |



編集後記

私は西目屋に来て7年目、今年初めてお山参詣へ向かう西目屋の幟旗を見ることができました。近代的なおしゃれなイベントも好きですが、昔から伝わる行事を見ると、衣装や所作・道具それぞれに深い意味があり、カッコいいな～と思います。初めて見たお山参詣に向かう囃子、幟旗を保持する皆さん。カッコよかったです。

